

平成22年度 眼科後期研修プログラム

1. 目標

- (1) 眼科医として最低限必要な知識、技術の習得
- (2) 医師としての心構え、患者に対する接し方、先輩医師やスタッフとのコミュニケーションのとり方について学ぶこと。
- (3) 眼科医が今何をしているのか、何をめざしているのか、いかなる問題に直面しているのかを知る。

2. 研修

- (1) 1年目 問診、病歴聴取方法 疾患予測
眼科検査手技の習得
視野検査 屈折、視力検査
前眼部検査 眼底検査（直像、倒像鏡、前置レンズ）
眼圧測定
蛍光眼底検査 ICG
超音波検査
眼窩 CT MRI 読影 など
白内障手術の手順 入院準備 術前検査の把握
カルテ 書類記載法
入院患者の受け持ち
手術助手
- (2) 2年目 網膜、硝子体疾患の診断 ぶどう膜炎の診断・治療
緑内障の診断・治療
レーザー治療技術の習得
眼科急患への対応
- (3) 3年目 白内障等の手術の習得

3. その他

日本眼科学会専門医研修施設
関連大学 金沢大学